



学校だより

令和6年2月29日

学校教育目標

3月号

ともに学び、創り出し、行動する子 = 輝く自分、輝く鶴小 =
横浜市立 鶴ヶ峯小学校

(<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsurugamine/>)

今度はわたしたちが

校長 渡辺 正規



校庭で雪遊びを楽しんだ日もありましたが、暖冬と言われた季節が過ぎようとしています。今、校舎内には、「卒業おめでとう」の飾りがあふれています。各学年が6年生のことを思い、工夫を凝らして作成しました。

2月22日にはゆめつる交歓会が行われました。歌、リコーダー奏、6年生リーダーの名前で作った「あいうえお作文」、6年生を主役にした応援歌の替え歌など、各学年のメンバーが、心を込めて発表しました。お祝いする気持ちと同時に、リーダーへの憧れ、感謝、楽しかった思い出などが詰まっていて、心に響くものでした。それだけ6年生が学校のリーダーとして引っ張ってきたという証でもあります。そして、「今度は私たちが」とばかりに、下学年が、希望をもって頑張ろうとする様子も伝わってきました。

行事では、2年生が近隣の幼稚園保育園の年長児を招いて交流することもありました。年末に1年生が秋遊びを一緒に行ったことに続いてのものです。今度は遊具で遊んだり、ハンカチ落としなどのレクリエーションを楽しんだり、朝の会体験をしたりなど、各学級で工夫していました。はじめこそ緊張していましたが、園児たちもお兄さんお姉さんの優しいかわりに安心し、活発に過ごすことができていました。少しでも不安を取り除けていたとしたら嬉しいです。また、本校児童にとっても、ぐっと成長する機会となりました。



先日は授業参観・懇談会へのご参加ありがとうございました。同時に学校運営協議会委員の皆様にも参観いただきました。堂々と表現している児童の様子にお褒めの言葉をいただきました。一年間の成長を感じることができました(協議会の様子は本校HP「学校運営協議会」に)。

保土ヶ谷公会堂で行われた個別支援級の合同学習発表会では、「表現運動」を通して、体いっぱい一年の成果を伝えることができました。

さあ、卒業式、修了式まであと少しです。各学年、もう一度自分たちの生活を振り返り、準備をしていきます。ご家庭でも、できるようになったことを褒めるなど、希望の春へつなげる時間を大切にいただければ幸いです。

保護者の方、地域の皆様には大変お世話になりました。一年間、ありがとうございました。

